



### 3. プログラム記録写真

	
<p>2月6日【基調講演の聴講】</p>	<p>2月6日【視察】国会議事堂（衆議院）</p>
	
<p>2月7日【文化体験】坐禅体験 （勝林寺）</p>	<p>2月8日【表敬訪問】高槻市長</p>
	
<p>2月9日【文化体験】茶香服（和束町）</p>	<p>2月9日～10日【ホームステイ】 （和束町）</p>
	
<p>2月10日【文化視察】伏見稲荷大社</p>	<p>2月12日【成果報告会】</p>

#### 4. 参加者の感想（抜粋）

##### フィリピン社会人

津田名誉教授による基調講演は、教授ご自身の数多くのフィリピン人との交流について、そして、日比関係がどのようにして始まり強固な関係を築けているのかについて、多くのことを学ぶことができた貴重な機会でした。日比谷公園には、フィリピンではよく知られている独立運動の指導者ホセ・リサルとキリノ元大統領の記念碑があり、日比両国の友好関係を物語っています。彼らに敬意を払い、これらの記念碑を建ててくださった日本人に感謝します。また、マニラと姉妹都市関係にある高槻市を訪問できたことはとてもよかったです。両市が姉妹都市になる背景を学ぶことができましたし、姉妹都市提携後、お互いに努力しながら良好な関係を維持し続けていることについても知見を深めることが出来ました。ホームステイでは、日本人のお宅に宿泊し、日本人と実際に触れ合ったことで、日本の皆さんが礼儀正しく、私たちを大変温かく迎えてくれました。決して派手ではなく堅実な生活スタイルは、尊敬すべきもので、家族の伝統は昔のまま、現在に引き継がれているのだと感じました。最後に、着物の着付けを体験したことは、とても思い出深いものになりました。この体験で、私は日本人が何故礼儀正しいか分かるような気がしました。着るだけでとても大変だったのですが、私の着付けを手伝ってくださった人はとても辛抱強かったです。また、着物の生地、柄などはとても美しく、高い芸術性を感じました。

##### フィリピン社会人

基調講演では、津田名誉教授から、日比関係の専門家として、明快で鋭い洞察力に富んだお話を伺うことができ、大変印象的でした。また、国会議事堂を訪問できたことは、私にとって大変意義のあるものでした。日本の政治や経済団体をより深く理解することに役立ったからです。高槻市や和束町への訪問は、彼ら自身が住んでいる地域への誇り、地域の宣伝に取り組む姿が印象的で、地方自治体や社会の仕組みについて、考える機会となりました。ホームステイは、各家庭で息づいている日本文化を経験することができて、貴重な体験でした。日本の観光地として外国人によく知られている地方へ行けたことも大変貴重なものでした。高山右近の視察を通して、日本における宗教、キリスト教、神道、仏教について学ぶ機会もあり、プログラムを通して様々な経験をすることができ、日本への理解が深まりました。プログラム中に提供された食事美味しく、食事にも、日本文化の質の高さが表れていると思いました。



##### フィリピン社会人

日本とフィリピンには共通点、共有する歴史があるという基調講演をしてくださった津田名誉教授のことを知ることできて光栄でした。勝林寺と祇園では、今日の日本を形作ってきた伝統と文化が失われずに残っていることに驚きました。国会議事堂の建物は、信頼の厚い日本政府の基礎を映しだしているような、立派な建物だと感じました。マニラの姉妹都市である高槻市都市を訪問し、お話を伺うことで、両市の特別なつながり、絆を改めて感じる事ができました。ホームステイは、日本の家族が私達をととても歓迎し、積極的に日本文化を紹介してくれました。

## 5. 参加者の対外発信

	
<p>高品質のお茶として世界的に知られる和束町のお茶農家さんが、JENESYS2018 歴史・文化交流に参加しているフィリピン訪日団に対して、お茶栽培について説明をしてくれました。また、甜茶や抹茶を含む、和束町で栽培、加工している5種類のお茶についても紹介してくれました。</p>	<p>高槻市市役所にて、高山右近、マニラと高槻市の姉妹都市関係についての概要説明を聞きました。</p> <p>新幹線に乗って、東京から京都に行きました。</p>

## 6. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

 	<p>テーマ:UGANAYAN(ウガナヤン 語で「絆」の意): 日比両国友好関係促進のために</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日比両国関係の文化面での相違点を明らかにして、お互いが協力できる道筋を探します。今回の参加者のそれぞれの職場の同僚や議員に、セミナーやワークショップの実施を通じて働きかけ、理解を求めます。</li> <li>・「日本を訪れる人に日本を楽しみ、社会・文化をよりよく理解してもらうための案内」を SNS を通じて紹介します。</li> </ul>
---	--